

碌々産業社長に矢野氏

10月「社名変更」
「碌々スマートテクノロジー」



矢野氏

碌々産業（東京都港区）は矢野雄介取締役（47）が社長に昇格し、海藤満社長（68）が代

表権のある会長に就任した。併せて10月1日付で社名を「碌々スマートテクノロジー」に変更する。1903年の創業から120年の節目を迎える年に微細加工機の開発や製造から、微細加工分野の課題を解決する企業への転換を目指す。社名の変更は1945年以來78年ぶり。12年ぶりに社長を引き継いだ営業出身の矢野氏には、こうした会社の方針を具現化する役割が期待される。海

藤氏は96年に微細加工機を企画し同社の主力事業に育てた。創業家出身で会長の野田謙一（83）氏は代表権のある名誉会長に就任した。碌々産業は機械工具商社「碌々商店」として東京・銀座で創業した。その後、工作機械メーカーへと業態を変え、現在は約100億円以下（マイクロは100万分の1）の加工精

度を持つ高精度微細加工機を手がける。今後は機械の売り切りから稼働データを解析して微細加工機の性能を維持するデジタル変革（DX）にも力を入れる。矢野雄介氏（やの・ゆうすけ）01年（平成13）東洋大工卒、同年碌々産業入社。22年取締役営業本部長兼大阪支店長兼名古屋営業所長。静岡県出身。